

# 岐阜県立国際園芸アカデミー ～改革素案（経緯と状況）～

学長 今西 良共

～ 経緯と状況 ～

## 【花と緑の関連する大規模イベントの動向】

年 度	国際園芸博覧会	国際博覧会	緑化フェア	岐阜県の取り組み	
1990	大阪花博(A1)	大阪花博	(大阪市)		
1995			千葉県・千葉市	花の都ぎふ花フェスタ95	
2000	淡路花博(A2+B1)		栃木県・宇都宮市他		
...	...	...	...	...	...
2004	浜名湖花博(A+B1)		(静岡県・浜松市)		
2005		愛・地球博	福岡市	花フェスタ2005ぎふ	古田知事(1期目)
2006	チェンマイ園芸博		大阪市		
2007			船橋市		
2008		ワコサ国際博	群馬県・前橋市他		
2009			岡山県・岡山市		古田知事(2期目)
2010		上海国際博	奈良県		
2011	台北園芸博		鹿児島県・鹿児島市		
2012	フェンロー園芸博	麗翠国際博	東京都		
2013	順天湾庭園博		鳥取県・鳥取市		古田知事(3期目)
2014			静岡県・浜松市		花き振興条例の制定
2015		ミナ国際博	愛知県	花フェスタ2015ぎふ	花き振興計画の策定
2016			横浜市		
2017			八王子市		古田知事(4期目)
2018			山口県・山口市		
2019	北京園芸博(A1)		長野県・松本市他		
.....	.....	.....	2020広島・2021熊本・2022北海道(恵庭)・2023仙台・2024川崎	.....	.....
2025		大阪万博		?	
2026					
2027	横浜花博(A1)	横浜花博			*リニア開通 1

# 【園芸アカデミーの経緯】

年 度			運営計画	備 考
H14(2002)				「国際園芸アカデミー基本構想」の策定
H15(2003)				「国際園芸アカデミー基本計画」の策定
H16(2004)	上級 マイスター科	マイスター科		開校、大川学長就任
H17(2005)	↓	↓		古田知事(1期目)
H18(2006)				
H19(2007)				
H20(2008)				「国際園芸アカデミー検討委員会」の設置
H21(2009)				「国際園芸アカデミー検討委員会報告書」の策定
H22(2010)				上級マイスター科への学生募集を停止、上田学長就任
H23(2011)	廃止	↓	園芸アカデミー運営計画 (H23.2月策定)	上級マイスター科の廃止
H24(2012)				
H25(2013)			園芸アカデミー運営計画 (未策定)	
H26(2014)				
H27(2015)				
H28(2016)				「学校関係者評価委員会・教育課程編成委員会」の設置
H29(2017)				「職業実践専門課程」の認定(H30.2月)
H30(2018)				今西学長就任
R元(2019)				修了要件2,100→1,800時間に改正

# 【園芸アカデミーの歩み】

## 1 背景

### ◇花と緑を取り巻く動き

- ・1990(H2) 「国際花と緑の博覧会」
- ・1990(H2) 「花の都ぎふ」運動
- ・1995(H7) ” 国際花と緑の博覧会5周年記念花の都ぎふ・花フェスタ95”
- ・2005(H17) ” 花フェスタ2005ぎふ”

### ◇現 状

**官** 花作り、花かざり

#### 生涯学習の場

- 花き総合指導センター  
(花フェスタ記念公園)
- 花の学習センター  
(農業改良普及センター)

### ◇要 望

**産**

#### 花と緑の産業界

- 豊かな感性と柔軟な発想のできる若い人材
- 匠の技を持った実務者

**学** 人づくり

花作り、花飾りを実践できる人材を育てるための教育機関

## 2 設立の経緯

- 2001 (H13) 岐阜県園芸学校(仮称)構想検討委員会
- 2002 (H14) 「国際園芸アカデミー基本構想」の策定
- 2003 (H15) 「国際園芸アカデミー基本計画」の策定、開学準備委員会
- 2004 (H16) 「岐阜県立国際園芸アカデミー」が開学

### ◇基本理念

「花と緑の空間づくりによる健康でこころ豊かな生活の創造」

### ◇基本方針（目指すべき学校の姿）

- ① 世界に通用する学校
- ② 岐阜県独自の学校
- ③ 産業発展に寄与する学校

#### (1) 人材育成部門

○上級マイスター科

○マイスター科

#### (2) 生涯学習部門

- 一般講座
- 専門講座
- ブラッシュアップ講座

### 3 あり方の検討

- ・ 2009(H21) 国際園芸アカデミー検討委員会
  - ① 基本理念の検証
  - ② 学校運営の今後の方向
- ・ 2009(H21.4) 「国際園芸アカデミー検討委員会報告書」の策定  
「国際園芸アカデミー組織改革案」

#### ◇基本理念

「花と緑の空間づくりによる健康でこころ豊かな生活の創造」

#### ◇基本方針（目指すべき学校の姿）

- ① 世界に通用する学校
- ② 岐阜県独自の学校
- ③ 産業発展に寄与する学校

- 
- ① 花と緑の実践技術を修得した実務者を育成する学校
  - ② 花と緑の産業発展に寄与する学校

#### (1) 人材育成部門

○上級マイスター科 → 廃止

○マイスター科

#### (2) 生涯学習部門

□ 一般講座 → 廃止

□ 専門講座

□ ブラッシュアップ講座 → 実務能力向上講座

# 【設置条例・理念・目標など】

## ○設置条例：平成15年7月10日条例第40号

花と緑に関する専門的かつ総合的な知識及び技術を有する人材を育成することにより、花と緑の産業の発展及び文化の振興を促進し、健康で豊かな生活を創造するため、・・・可児市に岐阜県立国際園芸アカデミーを設置する

## ○基本理念：「花と緑の空間づくりによる健康でこころ豊かな生活の創造」

花と緑の産業の発展及び文化の振興に寄与し、健康でこころ豊かな生活を創造できる専門的かつ総合的な知識及び技術を有する人材を育成する

## ○設置形態：「専修学校（園芸系専門課程）」

- ・学校教育法に基づく専修学校（園芸系専門課程）を置く：H16年4月開学
- ・文部科学省により職業実践専門課程（園芸系専門課程）に認定：H30年2月

## ○教育目標：「実務者（マイスター）の育成」

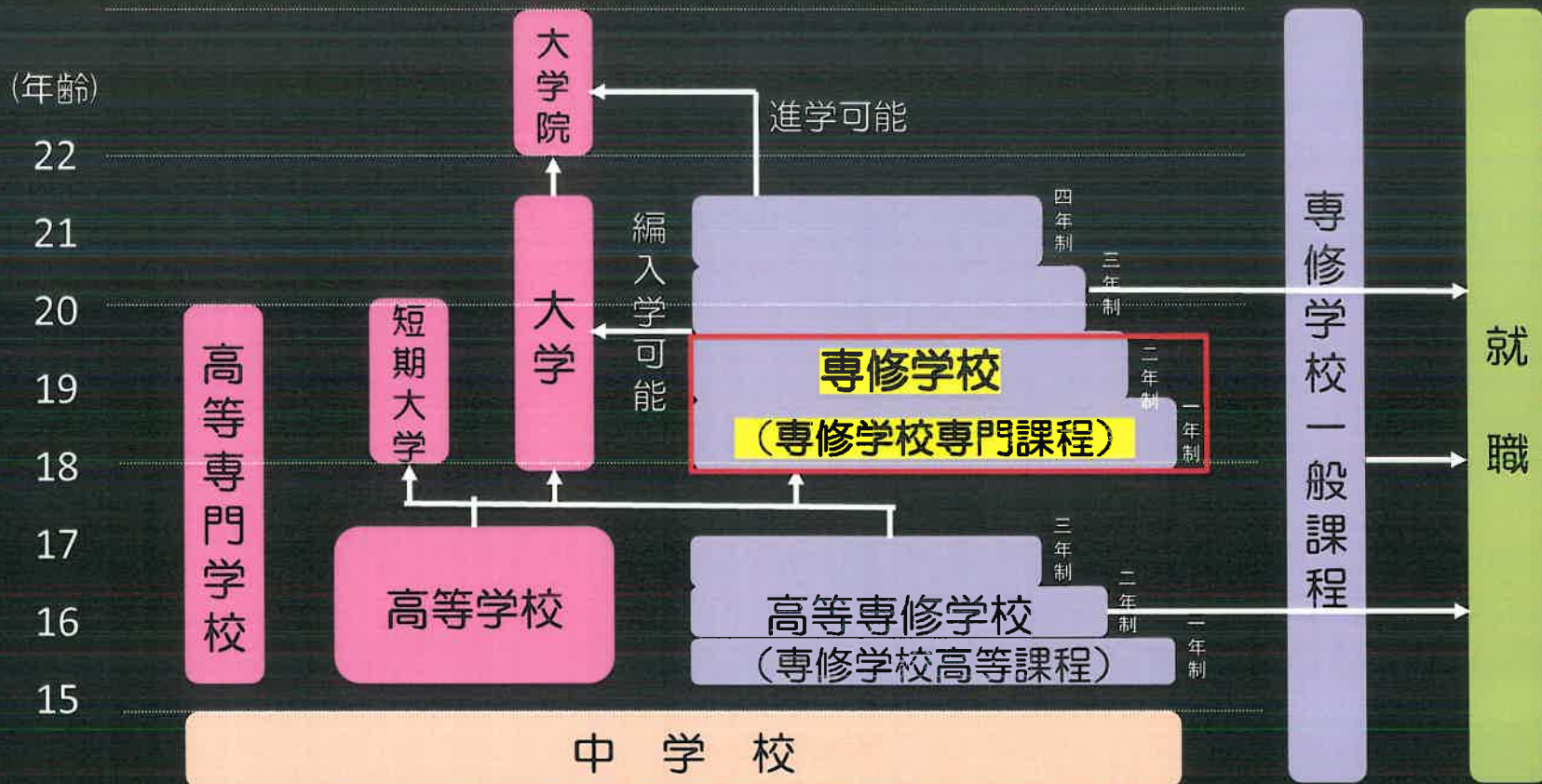
花と緑に関する高度な知識と技術を持ち、産業を現場で支える担い手として活躍する実務者（マイスター）の育成を目標とする



# 専修学校

職業若しくは実際社会に役立つ必要な能力を育成し、または教養の向上を図ることを目的として、実践的な職業教育、専門的な技術教育を行う教育機関として、多岐にわたる分野でスペシャリストを育成する

**専門学校**：教育施設である専修学校のうち、専門課程を置く専修学校



## 職業実践専門課程

企業等と密接に連携して、最新の実務の知識・技術・技能を身につけられる実践的な職業教育に取り組む学科である

### 【特徴】

その1  
企業等と共同でカリ  
キュラムを編成

その2  
企業等と連携した実  
習・演習の授業を実施

その3  
企業等と連携した教員  
研修の実施で教員の実  
力もUP

その4  
外部の学校関係者が学  
校を評価し、学校・授  
業の質を向上

その5  
学校のカリキュラムな  
どの情報をHP公開し、  
授業内容が明確

最新実務の「知識」「技術」「技能」が身につく！

### 【分野別の認定状況 (H29.2.24現在)】

分野	工業	農業	医療	衛生	教育 社会福祉	商業 実務	服飾 家政	文化 教養	(合計)
認定 学科数	616 (49.8%)	12 (9.4%)	497 (27.0%)	260 (30.0%)	248 (39.4%)	519 (42.2%)	103 (22.5%)	518 (29.3%)	2773 (39.5%)

# 【運営方針】

## 【令和元年度 農政部の所属目標】

### I 多様な担い手づくり

- ① スマート農業の推進
- ② 就農・就業支援体制の強化
- ③ 就農研修拠点の拡大・就農研修の充実
- ④ 農業経営の安定化・労働力の確保対策
- ⑤ 担い手への農地の集積・集約化の推進
- ⑥ 農林系アカデミー・農業大学の運営向上

### II 売れるブランドづくり

- ⑦ 東京川ハラ大会に向けた県農産畜水産物の利用促進
- ⑧ ⑨ (略)
- ⑩ ⑪ (略)
- ⑫ 県産花きの活用促進と販売力強化
- ⑬ ⑭ (略)
- ⑮ 家畜防疫対策の推進

### III 住みよい農村づくり

- ⑯ 世界農業遺産「清流長良川の鮎」の持続的な発展
- ⑰ 鳥獣害対策・ジビエの推進
- ⑱ 地域資源を生かした農地域の活性化
- ⑲ 災害に強い農村づくり

## 【令和元年度 園芸アカデミーの所属目標】

### 1 学生（1学年定員20人）の確保

- ① 受験生の勧誘
- ② 広報媒体を活用したPRの実施

### 2 教育水準の向上

- ① 職業教育の質の保証・向上
- ② 海外の園芸協会等民間団体や大学との連携推進
- ③ 技能検定等資格取得率の向上

### 3 就職指導の強化

- ① 就職率100%の達成
- ② 産学連携体制の構築

### 4 生涯教育・生涯学習の場の提供

- ① 生涯学習講座の開催
- ② 市町村連携による「まちづくり」への生涯学習の展開

### 5 よりよい学校づくりに向けた取り組み

- ① 設備の保全と充実
- ② 休学・退学者を出さない取組の推進

### 6 時代のニーズにあった学校運営の推進

- ① 学校評価の実施・公表
- ② 本学における「働き方改革」の推進
- ③ 予算執行の適正化・経費の節減

人材育成

生涯学習

学習環境

学校運営

# 【最近の主な改善事項】

## 【学生】

- 成果への顕彰：技能五輪等の出場・入賞に懸垂幕設置、賞状・メダルの展示
- カリキュラムの見直し：2100時間→1800時間
- 特別講演会の開催：「人前であがらずに話す方法」
- 学生支援金制度の創設・運用
- 企業説明会の開催

## 【教員】

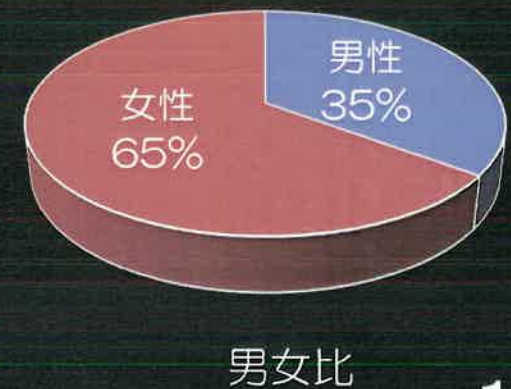
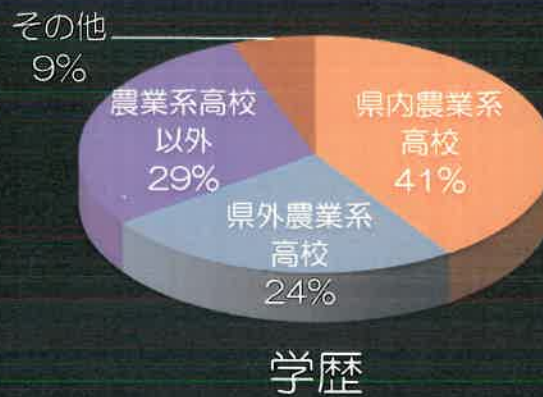
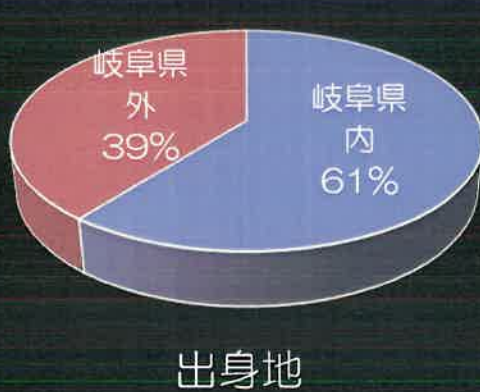
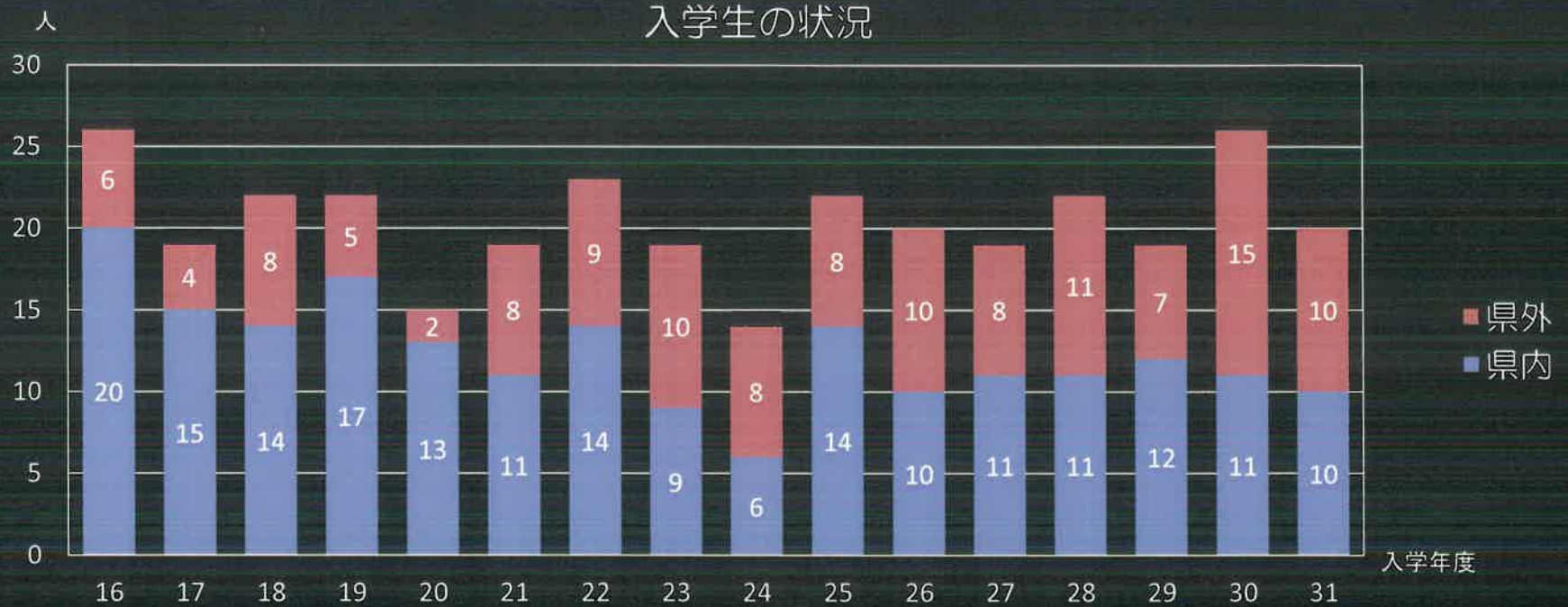
- スケジュール管理：NT活用による情報共有
- 関連企業での短期研修
- シラバスの刷新：学生に解かりやすい
- HP：教員ブログの積極的な投稿

## 【学校運営】

- 企業による寄付：協定締結、感謝状の贈呈
- 海外視察研修報告会・職場体験実習報告会・卒業研究・卒業制作発表会  
：インターン先・学校関係先・保護者などにも案内、インターン先には報告書送付
- 成果報告会：内容の見直し（学校、3コース、生涯学習、卒業生、学生会等の報告）
- 自治体との連携協定の締結（大野町、予定：可児市、各務原市）
- 同窓会との連携：FBにグループ開設（卒業生、在校生、教職(OB含む)）
- 奨学金：交付銀行への感謝状贈呈
- 広報手段の強化：ホームページの全面的な改修

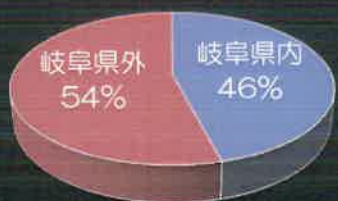
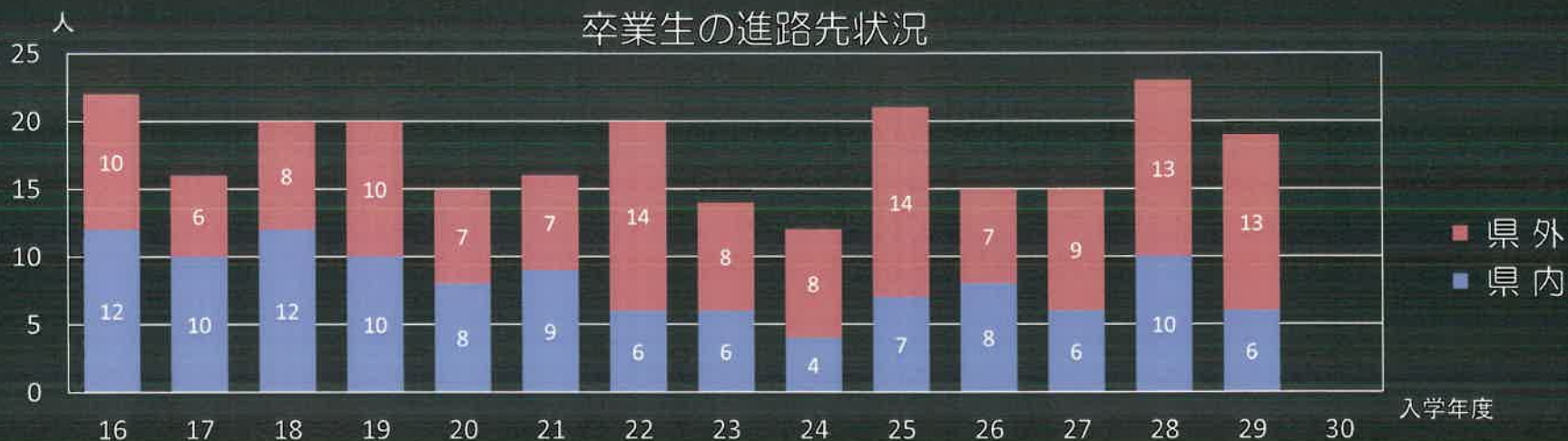


# <入学状況>

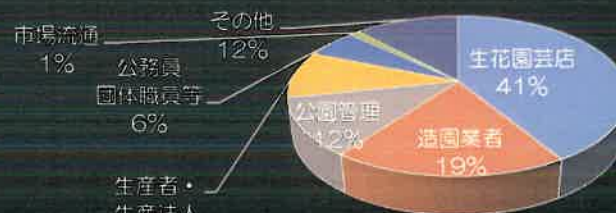


# <求人および就職状況>

卒業生の進路先状況



就職先の地域



就職先の業種

求人企業数 (全体)



求人企業数 (岐阜県内)

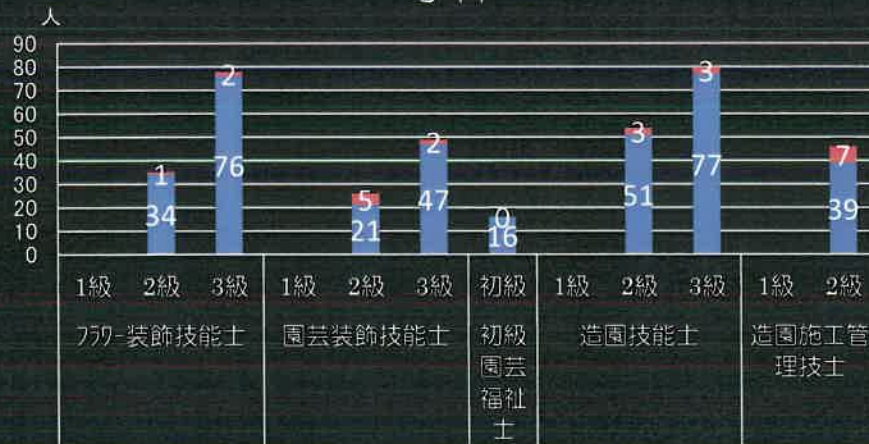


# ＜資格取得状況＞

(令和元年3月)

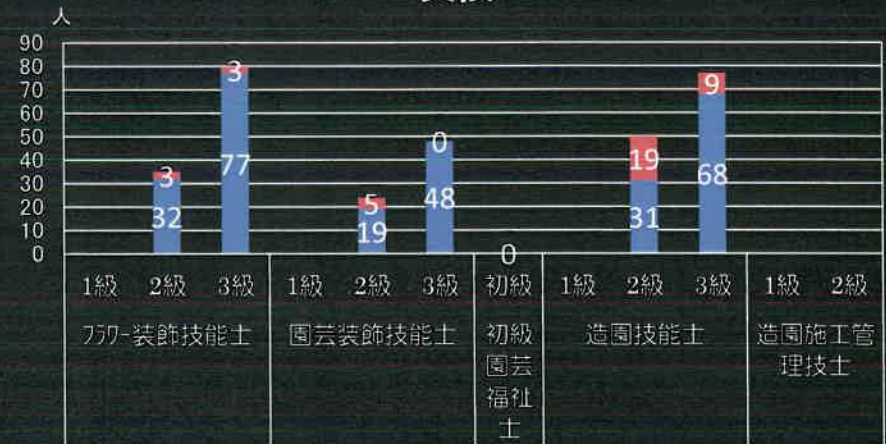
コース	資格の名称	級	認定機関	受検資格等
装飾	777-装飾技能士	1級	厚生労働省	卒業後、実務経験2年以上で受験可能
		2級		3級に合格した場合、在学中に受験可能
		3級		入学と同時に受験可能
装飾	園芸装飾技能士	1級	厚生労働省	卒業後、実務経験2年以上で受験可能
		2級		3級に合格した場合、在学中に受験可能
		3級		入学と同時に受験可能
造園緑化	初級園芸福祉士	初級	NPO日本園芸福祉普及協会	2年次に対象科目を履修することで、受検資格が付与される
造園緑化	造園技能士	1級	厚生労働省	卒業後、実務経験2年以上で受験可能
		2級		3級に合格した場合、在学中に受験可能
		3級		入学と同時に受験可能
造園緑化	造園施工管理技士	1級	国土交通省	卒業後、実務経験5年以上で受験可能
		2級		2年次に学科試験を受験可能、卒業後、実務経験2年以上で受験可能

学科



■合格者数 ■不合格数

実技



■合格者数 ■不合格数

# ＜受賞歴＞

年月	事項（全国）	事項（岐阜県）
H16年度		花がさ2005ぎふミ花壇花の甲子園：クランプリ・準クランプリ
H17年度		第9回GIFUフラワーショー：準クランプリ
H18年度	第8回国際ハロウィンコンテスト：準優勝、ジャパンコンテスト2007：優秀賞 フラワータイム2007(フラワーディスプレイコンテスト)：奨励賞	
H19年度	第9回国際ハロウィンコンテスト：優秀賞、ジャパンコンテスト2007：優秀賞 フラワータイム2008(フラワーディスプレイコンテスト)：銀賞、学校比コンテスト：銀賞	
H20年度	第10回国際ハロウィンコンテスト：入賞、フラワータイム2009(フラワーディスプレイコンテスト)：銅賞	
H21年度	浜松サカサカ世界博2009：文化賞、フラワータイム2010(フラワーディスプレイコンテスト)：銅賞	
H22年度	第48回技能五輪全国大会フラワー装飾競技：敢闘賞	
H23年度	第49回技能五輪全国大会フラワー装飾競技：金賞 丸の内仲通りハロウィンコンテスト2011：新人賞	フラワーデザインコンテスト学生大会：優秀賞
H24年度	第50回技能五輪全国大会フラワー装飾競技：敢闘賞	技能検定2級フラワー装飾：県職業能力開発協会会長賞
H25年度	第51回技能五輪全国大会フラワー装飾競技：銅賞	技能検定2級フラワー装飾：県職業能力開発協会会長賞
H26年度	第52回技能五輪全国大会フラワー装飾競技：銅賞・敢闘賞	技能検定2級フラワー装飾：県職業能力開発協会会長賞 技能検定2級造園：県職業能力開発協会会長賞
H27年度	第53回技能五輪全国大会フラワー装飾競技：敢闘賞	技能検定2級フラワー装飾：県職業能力開発協会会長賞 県農林業教育研究会発表交流会：優秀木造賞
H28年度	第54回技能五輪全国大会フラワー装飾競技：銅賞	技能検定2級フラワー装飾：県職業能力開発協会会長賞 県農林業教育研究会発表交流会：優秀木造賞
H29年度	第55回技能五輪全国大会フラワー装飾競技：敢闘賞	技能検定2級フラワー装飾：県職業能力開発協会会長賞 県農林業教育研究会発表交流会：優秀木造賞
H30年度	第56回技能五輪全国大会フラワー装飾競技：敢闘賞 第13回若年者ものづくり競技大会造園部門：敢闘賞 第55回技能五輪全国大会造園競技：県代表出場	技能検定2級フラワー装飾：県職業能力開発協会会長賞
H30年度	第57回技能五輪全国大会フラワー装飾競技：銀賞・敢闘賞 第56回技能五輪全国大会造園競技：県代表出場	技能検定2級フラワー装飾：県職業能力開発協会会長賞

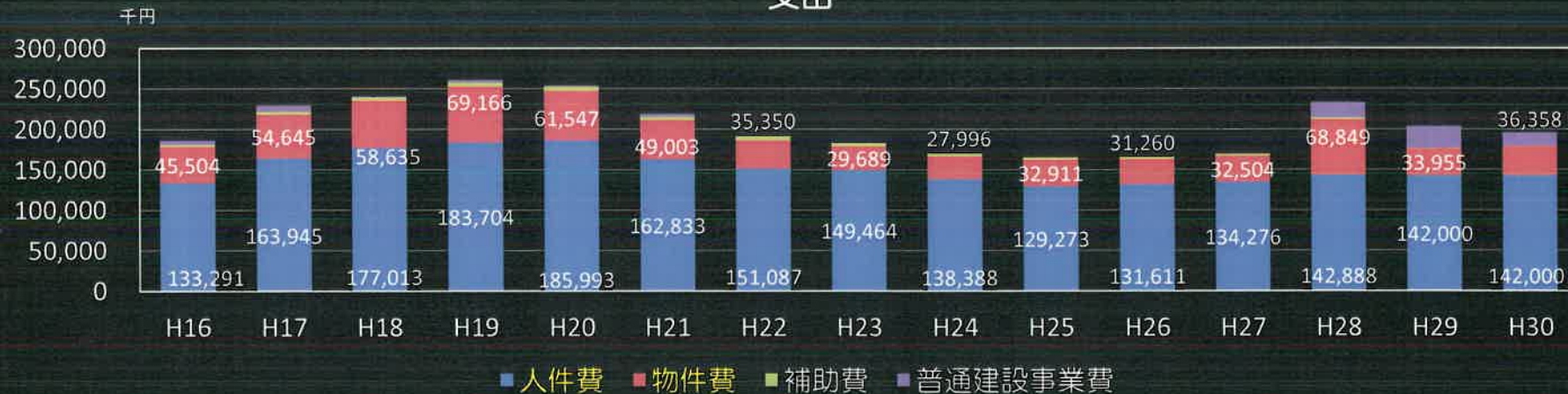


# <財務状況>

## 収入



## 支出



収支バランス = 6.4% (H30 : 11,429千円 / 178,358千円)

# <生涯学習講座の開講状況>

□専門講座

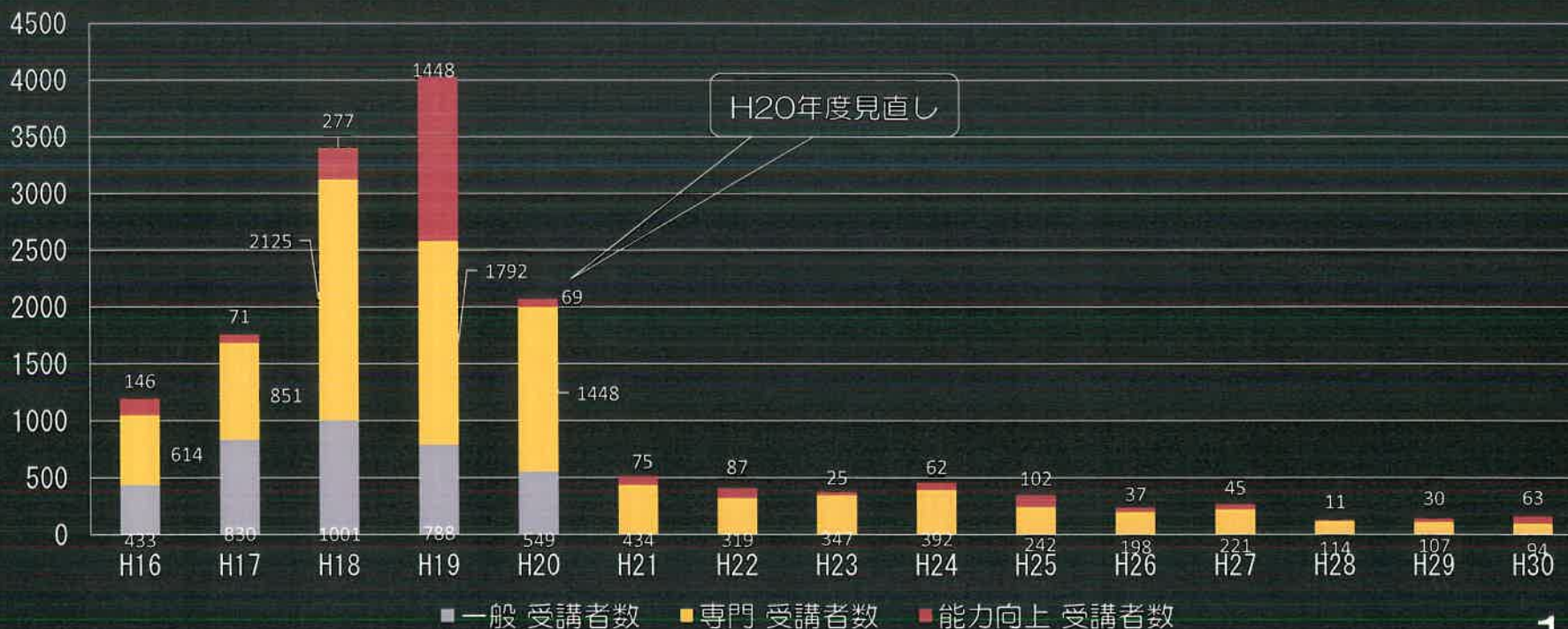
対象：花と緑について深く意欲を持つ人

□実務能力向上講座

対象：花と緑の産業に関わる人

◇目的：花と緑に関する学習意欲を高め、人々の花と緑に対する意識を高揚させるとともに、知識、技能の向上を図る

生涯学習講座受講者数



# ＜農林系アカデミー・農業大学校の比較＞

(令和元年度)

	国際園芸アカデミー マイスター科	森林文化アカデミー		農業大学校	
		エンジニア科	クリエイター科	野菜・果樹学科	畜産学科
開校年度	H16(2004)	H13(2001)		S49(1974)	
定員数	20名	20名	20名	30名	
修学年数	2年	2年		2年	
修了要件	1,800時間	1,800時間		2,400時間	
専攻コース	(花き生産)(花き装飾)(造園緑化)	(林業)(林産業)	2分野4専攻		
入学金	169,000円	169,000円	282,000円	0円	
授業料(年額)	118,800円	118,800円	535,800円	69,120円	
その他費用	約600千円/2年	約500千円/2年		約1,300千円/2年	
教員	教授	1名	8名	—	
	准教授	7名	4名	—	
	講師	1名	5名	教員 7名	
客員教授	8名	6名	—		
非常勤講師(外部)	33名	54名	14名		
事務職員	8名	11名(支援以外除く)		10名	